

# 令和6年 第8回福祉医療常任委員会所管事務調査報告書

令和6年8月27日

別海町議会議長 西 原 浩 様

福祉医療常任委員長 外 山 浩 司

福祉医療常任委員会の所管事務調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

## 記

### 《第8回》

#### 1 日時

令和6年8月26日（月） 午前10時から午前12時00分まで

#### 2 開催場所

委員会室3

#### 3 出席委員

外山浩司委員長、宮越正人副委員長、小椋哲也委員、高橋眞結美委員

#### 4 欠席委員

中村忠士委員

#### 5 委員外

西原議長

#### 6 協議事項

- (1) 町立別海病院の運営について
- (2) 墓地の管理について

#### 7 説明員の職と氏名

病院事務長 三戸俊人、事務課長 榎木直人、主幹 奈良司、主幹 大森圭介、  
保健生活部長 小川信明、保健生活部次長 千葉宏、保健生活部次長 谷村将志、  
生活環境課長 上田健一、生活環境課主査 中川雅章

#### 8 協議結果

- (1) 町立別海病院の運営について（病院）  
「病院の運営と医師確保について」

- ・ 3月に医師が2名退職して、入院・外来の患者が減少している。安定経営に支障をが出ている。
- ・ 今回、町からの繰入金で1億9千万円で昨年度より4千万円多くなっている。このまま推移していくと昨年度より町からの補助金などが2億円ほど増える心配がある。
- ・ 医師の確保に向け、高額な給与を用意しても結びつかないと思われる。医師のライフスタイルにより、研究を深めたい人、自然と触れ合いながら医療に携わりたい人など、いろいろな考えを持っている医師がいる。
- ・ 高額な給与を支払い、過去に問題になった医師もいた。誰でもいい訳ではない。医師の人格、職場や患者さんとの人間関係を築けるかが大切である。
- ・ 別海に来る研修医や現在来ている出張医師へのアプローチを理事者側からも行う事が大切では。将来、本町で勤務してもらえるような働きかけを今からしておくべきである。
- ・ 町にある組織の「医良同友会」と医師確保に向けた話し合いを年度内に行う。

## (2) 墓地の管理について（保健生活部）

### 「墓地の管理について」

- ・ 墓地の草刈りは、地域（町内会）が担当であり、町として「やるべきことはやっている」と思う。
- ・ 地域の人が、墓地管理の状況を理解せず役場や議員に苦情を話してくる場合がある。
- ・ 墓地の環境整備を町内会や墓地管理委員会に任せず、自分たちも関わっていくべきである。

### 「合葬墓の事前申請について」

- ・ 残された身内への手続きの配慮よりも本人の終活の意思表示の方が強いのかも知れない。

以上